

グループ型IT研修サービス ウズカレBiz

「人材開発支援助成金」適用可能



UZUZ
COLLEGE



サービス概要

専門スキルの習得だけでなく、社会人としての**ビジネスマインド/ビジネススキル**も身につけられる、新入社員を対象とした、**ITエンジニア育成のためのオンライン研修**です。

また、ITスキルを活用することで業務の自動化/効率化を目指す**IT事務育成**にも活用できます。

ITエンジニアとして必須となる専門スキルを学習できるカリキュラムだけでなく、幅広く**IT事務スキル**を高められるカリキュラムも提供しております。

「**人材開発支援助成金**」を活用できるだけでなく、**オープン研修として定期開催**しているため、研修コストの**大幅な削減**も可能です。

一人あたり最大
805,000円
お得

コース一覧

1

開発エンジニア
育成コース
(Java/DB)

2

インフラエンジニア
育成コース
(CCNA/LinuC)

3

組込エンジニア
育成コース
(C言語)

4

デジタル人材
育成コース
(自動化/効率化)



サービス特徴

①新人エンジニアの即戦力化

入社したばかりの新人エンジニアを戦力化するためには、**技術的な研修だけでは不十分**です。受け身の研修ではなく、**能動的な学習ができる研修方式**（グループ学習、eラーニング学習）を行うことで、自然と**「自分で考え、周囲と協調的に学ぶ」**新人を育成します。

③研修コストを最大805,000円削減

人材開発支援助成金を活用できるカリキュラムだから、研修にかかるコストを**最大805,000円削減**できます。助成金の申請サポートを無料提供しておりますので、助成金の**不支給リスク**も最小限に抑えられます。

②事務作業の生産性向上

事務作業全般の生産性を向上するためには、事務スタッフの**スキルアップ**、作業フローの**自動化/効率化**が必要です。Microsoft365の実践研修からVBAなどによる事務作業の自動化/効率化スキルの習得をサポートすることで、**組織全体の事務作業効率**を向上できます。

④修了後もeラーニングで学習継続

研修中にeラーニング学習していた講義動画は、**研修終了後も**ご利用いただけます。そのため、現場に配属されてからも業務に必要な知識を**復習**したり、**試験対策**に活用したり、長期間にわたって学習をサポートできます。

研修サービス詳細

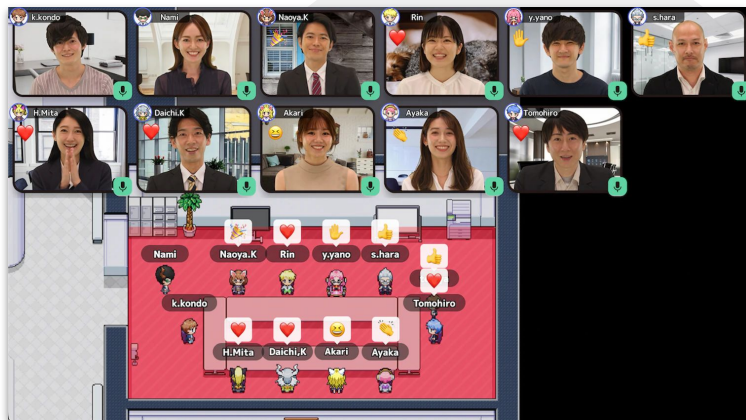
サービスのお申し込み
お問い合わせはこちら



特徴① | メタバースを活用した「グループ研修」

受講環境として「メタバース」を活用し、グループで学習を進める方式としていることで、研修の問題点である「受け身受講」を回避しています。個人学習とグループ学習を織り交ぜることで、「実際の職場」に近い環境を再現しています。

■ アバターを操作してコミュニケーション



アバター操作だけでなく、音声/ビデオ通話、リアクションといった多彩な機能を活用してコミュニケーションが取れます。オンライン研修でありがちな「Zoom見てるだけ」を回避できます。

■ 個人でインプット、グループでアウトプット

ウズカレBizの研修では、個人で学習（インプット）したことをグループで共有/整理（アウトプット）することで、学習効率を上げるだけでなく、「主体的な学習スタイル」を身につけさせます。実際の職場でも同じようにインプット&アウトプットを繰り返すことで、学習しながら周囲との連携を取ることができるようになり、配属後もスムーズに現場に馴染みます。

メタバース体験版 >>>

ウズウズカレッジ メタバース



特徴② | 講師 & キャリアコーチによるダブルサポート

多くのSES企業様の課題である「配属タイムラグの短縮」と「定着率の向上」を実現するため、現場ニーズに合わせてカリキュラムを都度更新します。また、専属のキャリアアドバイザーによる配属率向上のための支援を提供します。

■ 講師による学習フォロー



質問対応

学習進捗の確認

実務ベースのアドバイス

定期的に研修講師による1on1面談での学習フォローを行います。理解度の確認や質問対応を行いつつ、受講生のアウトプットの場としても機能します。進捗が遅れている方については、密な学習フォローを行い全体水準を引き上げます。

■ キャリアコーチによる配属支援



ビジネスマインド醸成

キャリアプランの整理

客先面談の対策

専任のキャリアコーチが配属完了まで個別サポートを行います。IT分野におけるキャリア支援におけるサポート経験が豊富なアドバイザーが対応しますので、客先面談の通過率が向上するだけでなく、入社後の短期離職率も低減できます。

特徴③ | 配属完了までの無償フォローアップ

研修が修了しても未配属の場合、無償にてフォローアップを継続します。1日でも早く配属させるため、学習だけでなく、キャリアプランの明確化、配属面接の対策に重点を置いてサポートします。

■ 講師による学習フォローの継続



配属完了まで引き続き講師が学習フォローを行います。復習や資格対策、理解度を深めるなど、目的やキャリアに合わせたサポートで配属に向けてより知識をブラッシュアップしていきます。

■ キャリアコーチによる配属支援の継続



配属完了まで引き続きキャリアコーチが配属サポートを実施します。業務打ち合わせで客先NGとなってしまった要因を分析&フィードバックし、配属完了までマンツーマンで取り組みます。合わせて配属予定の業務に関して、理解度を高める支援も行います。

「eラーニング」で試験対策も

研修で使用した講義動画、演習問題はすべてeラーニング受講環境に格納されており、試験対策としても活用できます。また、受講生本人だけでなく、研修管理者による学習履歴の確認も可能です。

■ 学習履歴がわかる管理画面

NO.	カードコード	カード名	カード種類	公開ステータス	難易度	学習者ステータス	進捗率	学習時間	最終学習日時
1	linu101_13k2755 FK6	導入	動画	公開	標準	受講中	9.6%	0:01:55	2024-01-04 14:13:40
2	TE2401041255078 11	【演習問題】 鍵ペアの作成	テスト	公開	不合格	0%	0:00:00	0:00:00	2024-01-04 14:00:02
3	TE240104131517 75	【演習問題】 鍵ペアを保存するディレクトリ	テスト	公開	不合格	0%	0:00:00	0:00:00	2024-01-04 14:04:56
4	TE2401041245135 09	【演習問題】 SSHクライアントの設定ファイル	テスト	公開	不合格	0%	0:00:00	0:00:00	2024-01-04 14:05:47

eラーニング併用型なので受講生が自身の学習履歴を確認することができます。復習したい教材を重点的に学習したり、欠席してしまった講義を補習視聴することができます。

※管理者アカウントでは、学習履歴、視聴時間といった履歴データの閲覧も可能です。

■ 試験対策にもなる演習問題

【演習問題】 鍵ペアの作成

SSHで公開鍵と秘密鍵のペアを作成するための適切なコマンドを解答してください。

- genssh
- key-gen
- ssh-gen
- ssh-keygen
- ssh --key
- ssh -genkey

提出する

Java Silver、CCNA、LinuC レベル1 (LPIC)、ITパスポートといったIT専門資格の試験対策にもなる演習問題が1,000問以上用意されています。

※管理者アカウントでは、演習実施有無やテストのスコア（合格/不合格）などの学習履歴データを閲覧することができます。

講義品質を安定させる「動画コンテンツ」

講師による講義を補完するために、講義を動画コンテンツ化しています。これにより、講師ごとの講義のバラツキを最小限にし、品質を安定させることができます。（研修を欠席した際の補習教材としても利用可能）

■ 主要講義はすべて動画コンテンツ化

【支持率No.1】CCNA試験対策 初心者でも絶対理解できる ネットワーク基礎講座 #1 39:51 IT未経験からインフラエンジニア	【CCNA動画支持率No.1】 未経験からのインフラエンジニア勉強... ウズウズカレッジ デジタ...	【初心者】Linux101合格講座 初心者でも完璧に理解できる OSとは Linux/LPIC講座 #1 16:21 IT未経験からインフラエンジニア	【Linux/LPIC合格講座】 「OS」とは何かを優しく解説【ITエンジニア... ウズウズカレッジ デジタ...
【高評価98.2%】CCNA合格講座 初心者でも30分で完全理解 OSI参照モデルインフラ講座 #2 31:18 IT未経験からインフラエンジニア	【CCNA講座】 「OSI参照モデル」が30分で絶対分かる！【インフラ... ウズウズカレッジ デジタ...	【初心者】Linux101合格講座 初心者でも完璧に理解できる Linuxとは Linux/LPIC講座 #2 32:21 IT未経験からインフラエンジニア	【Linux/LPIC合格講座】 「Linux」とはどんなOSなのかを簡単理... ウズウズカレッジ デジタ...
【高評価97%】CCNA合格講座 初心者でも完璧に理解！ 物理層インフラ講座 #3 30:38 IT未経験からインフラエンジニア	【高評価97.2%】CCNA 「物理層」を完璧理解できる講座【インフラ... ウズウズカレッジ デジタ...	【初心者】Linux101合格講座 初心者でも完璧に理解できる Linuxのインストール Linux/LPIC講座 #3 20:51 IT未経験からインフラエンジニア	【Linux/LPIC合格講座】 「Linux」のインストール方法を完全マス... ウズウズカレッジ デジタ...
【高評価97.5%】CCNA合格講座 初心者でも絶対理解できる イーサネットインフラ講座 #4 1:20:03 IT未経験からインフラエンジニア	【CCNA合格講座】 「イーサネットとは？」を徹底解説！【インフラ... ウズウズカレッジ デジタ...	【初心者】Linux101合格講座 初心者でも完璧に理解できる Linuxの起動とシャットダウン Linux/LPIC講座 #4 19:09 IT未経験からインフラエンジニア	【Linux/LPIC合格講座】 Linuxの起動とシャットダウンを完全理解... ウズウズカレッジ デジタ...

■ 圧倒的実績のある動画コンテンツ

受講者数
7万人以上

※ウズウズカレッジの教材、研修を利用した受講者合計

受講満足度
4.4以上/5.0

※ウズウズカレッジの教材、研修を利用した受講生の満足度平均

お試しYouTube



ウズウズカレッジ

検索



社会人に必須な「ビジネススキル&マインド」が身につく

ITスキルだけでなく、社会人としての基盤となる「ビジネススキル」「ビジネスマインド」が身に付くトレーニングが研修の中で自然と実践される方式を採用しています。講義方式や朝礼、講師と受講生との日々のコミュニケーションを通じて次のようなスキル、意識を学ぶことができます。

■ 目的/目標意識

講義フォーマットとして、研修開始時には必ず「目的」「目標」を提示します。そうすることで、学習（業務）に取り組む際には「何のためにやるのか？（目的）」「どんな状態になればいいのか？（目標）」を常に意識する姿勢を身に付けてもらいます。

■ 主体性をもった行動

研修で最も難しい「主体性」を身に付けさせるために、「聞くだけの講義」は行いません。可能な限りeラーニングやメタバースを活用し、「主体性をもって行動せざるをえない」環境を作り出しています。

■ ビジネスコミュニケーション

職場におけるコミュニケーションでは、「結論から話す」「具体例を交える」といった「ビジネスコミュニケーションの型」が存在します。報連相の重要性を理解するだけでなく、日々のやりとりからこのコミュニケーションの型を学びます。

職場で役立つ「デジタルスキル」も習得

オンライン方式で研修を実施するため、実務に役立つ「デジタルスキル」を実践的に学ぶことができます。リモートワークが一般的となっている現代において、最低限必要な「デジタルツールを活用して仕事を進めるスキル」を身に付けることができます。

■ チャットツール (ChatWork)

研修中のコミュニケーションツールとして、ビジネスチャットツールである「ChatWork」を利用します。講師からの連絡事項や講義でわからないことを質問する際にチャットでやりとりすることで、チャットでのコミュニケーションに慣れてもらいます。

■ ライブチャット (Zoom)

講義や講師との個別面談時にはライブチャットツールである「Zoom」を利用します。既に多くの企業で活用されているライブチャットの使い方を研修を通じて覚えてもらいます。

■ クラウド環境 (Google Workspace)

講義で使用するテキスト教材や補助教材はクラウド環境である「Google Workspace」で作成、共有しています。Google Drive (クラウドフォルダ) に格納されたファイルの閲覧、編集を通じてクラウド環境でのファイルのやりとりに慣れてもらいます。

■ eラーニング

講義で使用する動画教材や演習問題のすべては「eラーニングシステム」を通じて利用します。これからの時代、eラーニングを通じて学習することは主流となりますので、オンラインで主体的に学ぶスキルを身に付けてもらいます。

研修内容 / スケジュール概要

サービスのお申し込み
お問い合わせはこちら



カリキュラム概要（開発エンジニア育成コース）

研修の目的 > 業務システム、Webアプリ開発におけるエンジニアとしての基礎スキルを習得

研修の用途 > 新入社員として入社した開発エンジニア向けの現場配属前研修、スキルアップ研修

1

プログラミング (Java)

- Javaプログラミング基礎
- Java開発環境構築
- 演算子
- 配列と参照型
- 繰り返し (for/while)
- 条件分岐 (if)

2

オブジェクト 指向

- オブジェクト指向とは
- コンストラクタ
- カプセル化
- 継承
- static
- eclipseの導入と操作など

3

データベース (SQL)

- データベースとは
- MySQLのインストール
- SQL
- JDBC
- Linuxのインストールとパッケージ管理など

4

Web アプリケーション

- Webアプリケーションとは
- Java Servletの基本
- Webページの遷移
- WebアプリからのDB操作
- セキュリティ対策
- JavaScriptなど

5

その他 ツール

- SpringBoot
- Git/Github

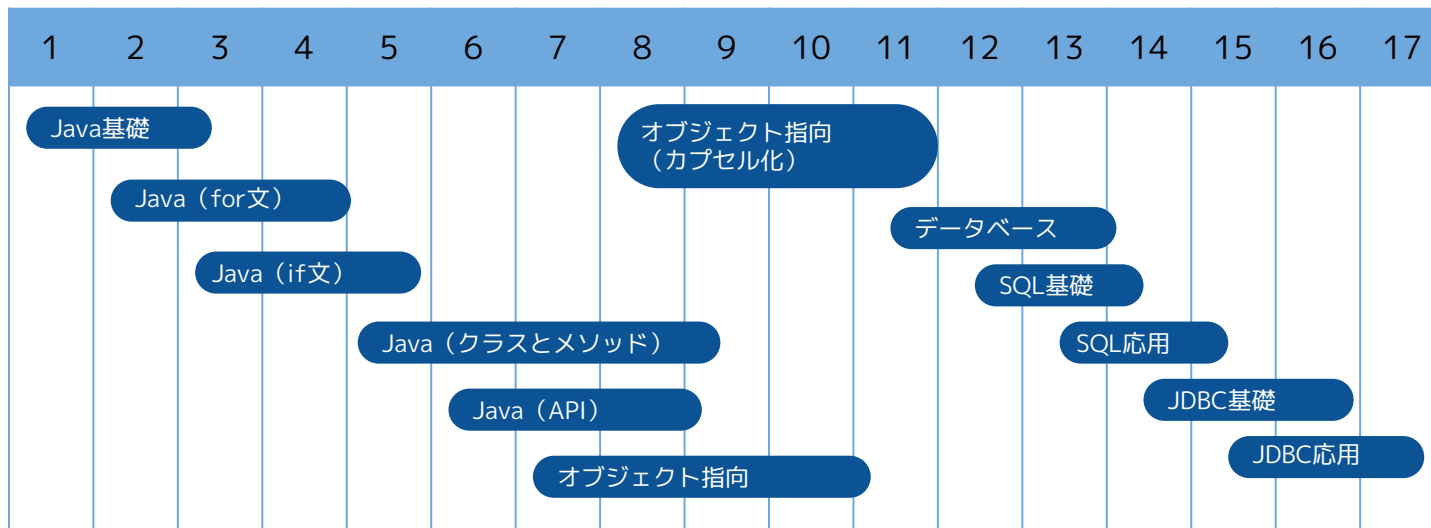
6

開発演習

- コーディングルール
- 要件定義
- システム設計文書
- UML
- デザインパターン
- デバッグ演習
- チーム開発演習

研修スケジュール（開発エンジニア育成コース）

1ヶ月プラン（17日間）



2ヶ月プラン (34日間)



3ヶ月プラン (51日間)



料金（開発エンジニア育成コース）

1ヶ月プラン

2ヶ月プラン

3ヶ月プラン

研修料金

（税込）

385,000円

660,000円

1,100,000円

税抜料金	350,000円	600,000円	1,000,000円
消費税	35,000円	60,000円	100,000円

企業への返還額 ※100円未満切捨て

276,500円

503,700円

805,000円

経費助成	173,200円	297,000円	495,000円
賃金助成	103,300円	206,700円	310,000円

実質の研修負担額

108,500円

156,300円

295,000円

※企業規模、従業員の雇用形態によって金額は異なります。

カリキュラム概要（インフラエンジニア育成コース）

研修の目的 > ネットワーク、サーバ分野の基礎知識を学びつつ、CCNA、LinuCの試験範囲を履修

研修の用途 > 新入社員として入社したインフラエンジニア向けの現場配属前研修、スキルアップ（資格取得）研修

1

ネットワーク (CCNA)

- ネットワーク基礎
- Ciscoルータ初期設定
- ルーティング基礎
- スタティックルーティング
- OSPF
- ACL
- NAT・DHCP・DNSなど

2

サーバ (LinuC)

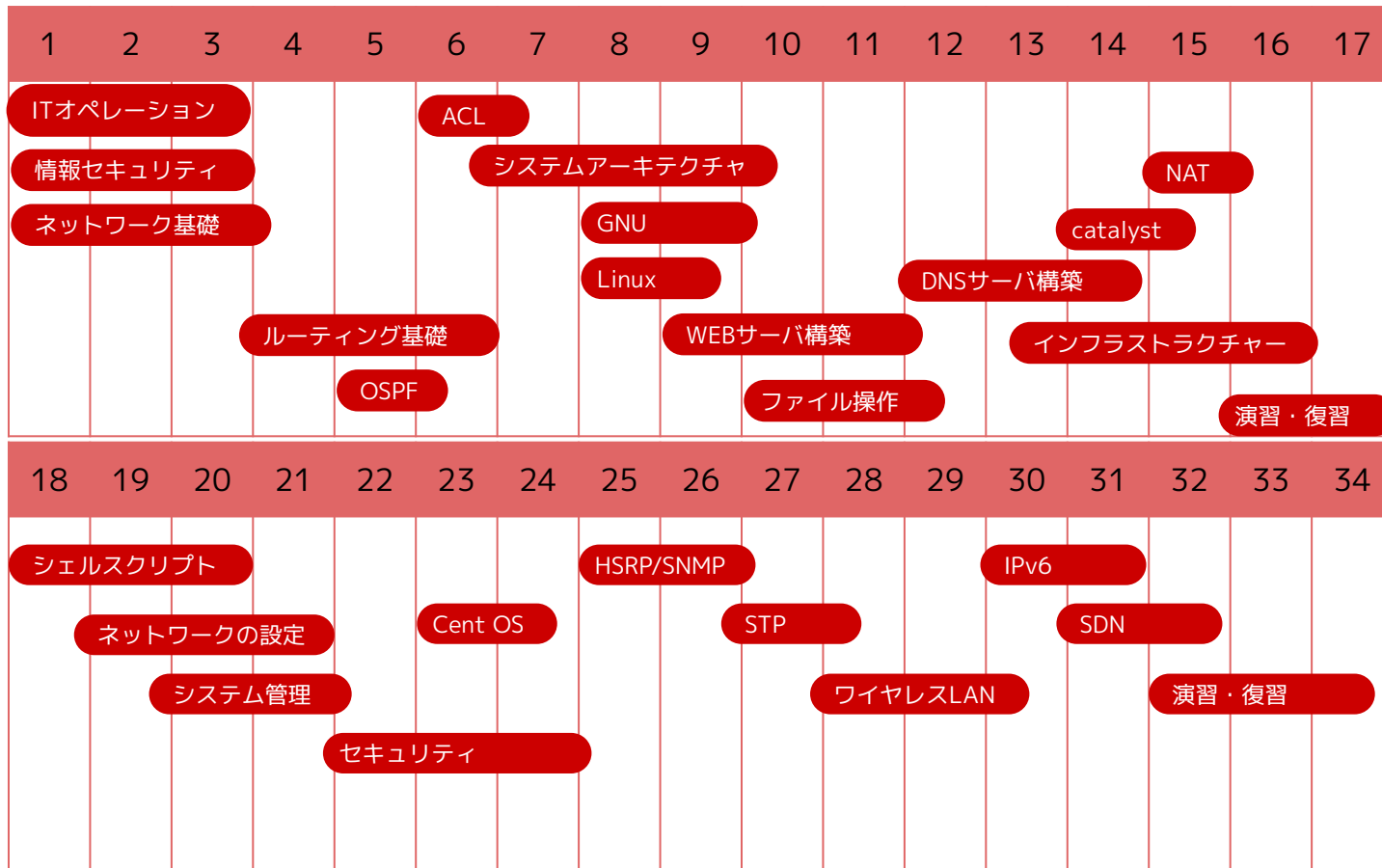
- Linux操作基礎
- ファイル/ディレクトリ操作
- テキストファイルの編集
- システムアーキテクチャ
- コンテナ
- シェルスクリプト
- サーバー監視

3

IT リテラシー

- IT業界やITキャリアの理解
- セキュリティ
- 運用オペレーションなど

2ヶ月プラン (34日間)



料金（インフラエンジニア育成コース）

1ヶ月プラン

2ヶ月プラン

研修料金（税込）

275,000円

550,000円

税抜料金	250,000円	500,000円
消費税	25,000円	50,000円

企業への返還額 ※100円未満切捨て

227,000円

431,700円

経費助成	123,700円	225,000円
賃金助成	103,300円	206,700円

実質の研修負担額

※企業規模、従業員の雇用形態によって金額は異なります。

↓
48,000円

↓
118,300円

カリキュラム概要（組込エンジニア育成コース）

研修の目的 > 組込開発におけるエンジニアとしての基礎スキルを習得

研修の用途 > 新入社員として入社した組込エンジニア向けの現場配属前研修、スキルアップ研修

1

業務疑似体験 (embot)

- サーボモータ
- LED/ブザー
- センサー、スイッチ
- 基本構文
- サービス開発演習



2

C言語 基礎

- C言語概要
- 変数と型
- if/switch/for/while
- 配列
- 入出力
- 構造体
- ポインタ

3

組込 開発

- アルゴリズム
- RTOS
- リアルタイム制御
- 容量/ショート
- オームの法則
- ブレッドボード

4

マイコン開発 演習

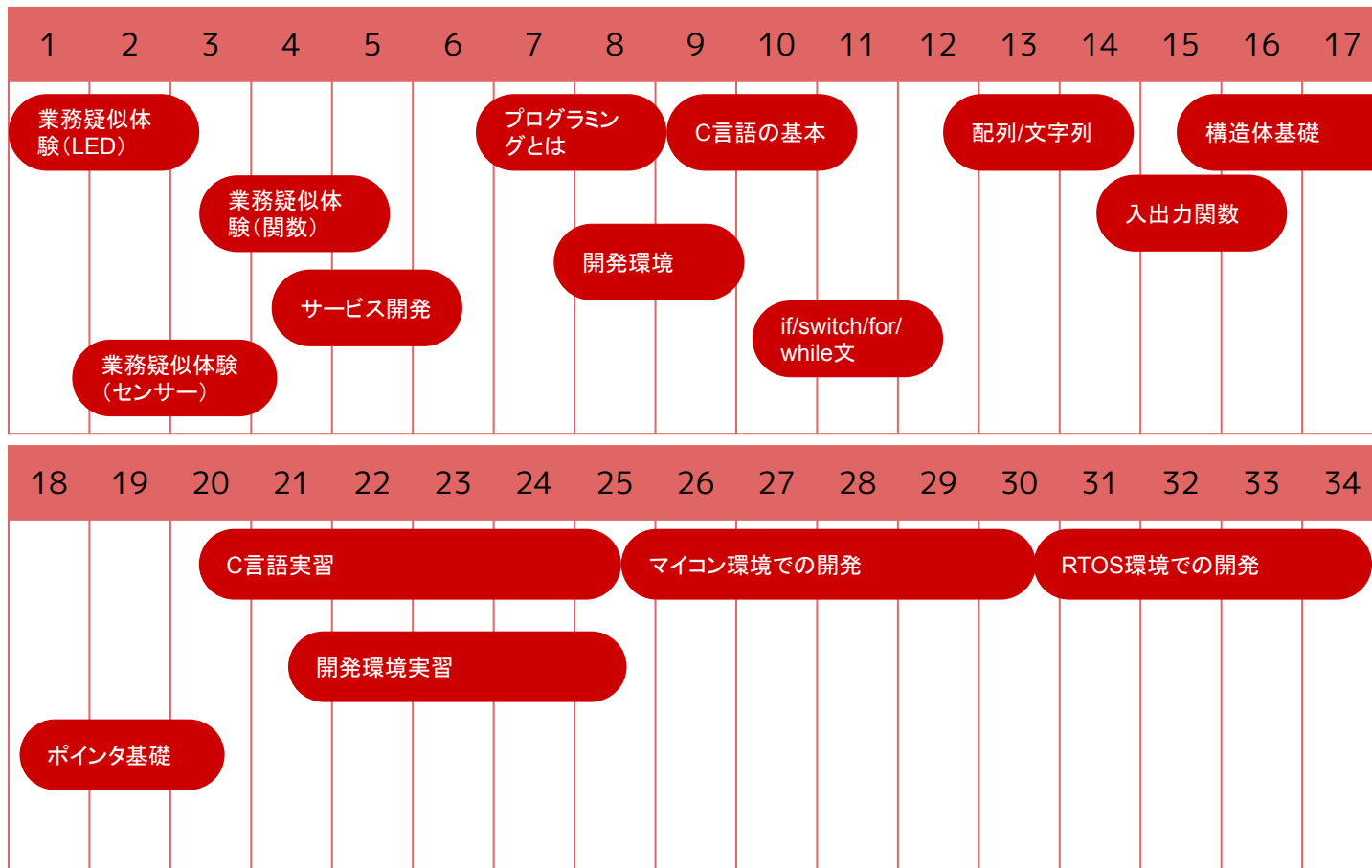
- ブート処理
- メモリ
- 変数とレジスタ
- 割り込み処理
- チャタリング
- AD/DA変換
- PWM制御
- シリアル通信

研修スケジュール（組込エンジニア育成コース）

1ヶ月プラン（17日間）

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
プログラミングとは		C言語の基本				配列/文字列		入出力関数	構造体基礎			C言語実習				
	開発環境		if/switch/for/while文							ポインタ基礎			開発環境実習			

2ヶ月プラン (34日間)



料金（組込エンジニア育成コース）

1ヶ月プラン

2ヶ月プラン

3ヶ月プラン

研修料金

(税込)

385,000円

660,000円

1,100,000円

税抜料金

350,000円

600,000円

1,000,000円

消費税

35,000円

60,000円

100,000円

企業への返還額 ※100円未満切捨て

276,500円

503,700円

805,000円

経費助成

173,200円

297,000円

495,000円

賃金助成

103,300円

206,700円

310,000円

実質の研修負担額

108,500円

156,300円

295,000円

※企業規模、従業員の雇用形態によって金額は異なります。

カリキュラム概要（デジタル人材育成コース）

研修の目的 > 実務に役立つ事務スキルの習得、業務自体の自動化/効率化を進めるためのデジタルスキル習得

研修の用途 > 業務効率を向上させるためのスキル習得研修、業務自体の自動化/効率化のためのスキルアップ研修

1

ITリテラシー (ITパスポート)

- システム戦略/企画
- システム開発技術
- ソフトウェア開発管理技術
- プロジェクトマネジメント
- サービスマネジメント
- セキュリティ

2

Microsoft Office Google Workspace

- Word
- Excel
- PowerPoint
- Google Workspace

3

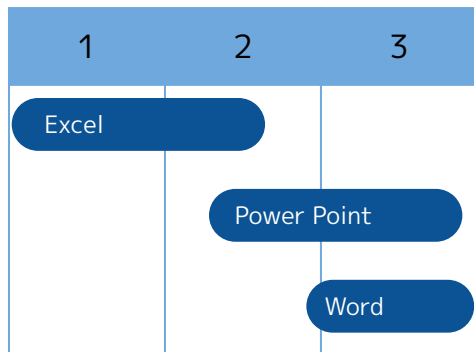
自動化 効率化

- 業務整理
- VBA
- GAS
- Looker Studio
- Power Automate
- Zapier
- ChatGPT etc...

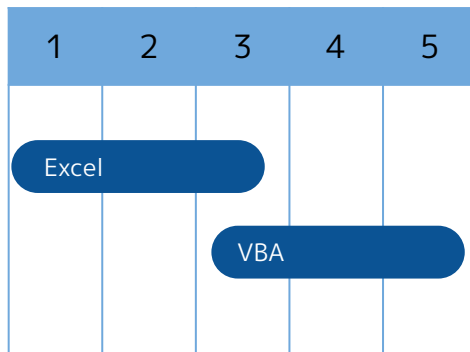
カリキュラムについて（デジタル人材育成コース）

デジタル人材育成コースは、豊富な学習項目のなかから必要なものだけを選んで受講が可能です。
3日間を基本の研修期間とし、ニーズに合わせて最適な内容、期間をご提案致します。

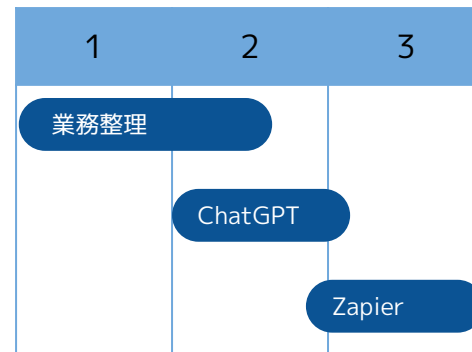
例) Microsoft Office(3日間)



例) Excel業務効率化(5日間)



例) 自動化(3日間)



料金(デジタル人材育成コース)

3日間プラン

5日間プラン

研修料金 (税込)

110,000円

165,000円

税抜料金	100,000円	150,000円
消費税	10,000円	15,000円

企業への返還額 ※100円未満切捨て

67,740円

104,600円

経費助成	49,500円	74,200円
賃金助成	18,200円	30,400円

実質の研修負担額

※企業規模、従業員の雇用形態によって金額は異なります。

42,300円

60,400円

代表講師紹介



浦川 晃

KOU URAKAWA

略歴

ネットワーク構築の現場を経験後、主にCCNA、LPIC、Azureといったネットワークやサーバ、クラウドの担当講師を務める。

「難しいことを易しく」をモットーに、難しいIT用語を日常生活などに例える講義は、特に、業界未経験・PCスキルがゼロに近い生徒に圧倒的な支持を得ている。

資格取得率9割以上、満足度98%を誇り、実力がつく講義には定評がある。

担当科目：CCNA、CCNP、LPIC、Azureなど



著書：
シスコ技術者認定教科書
CCNA 完全合格テキスト&
問題集 [対応試験] 200-301

代表講師紹介



菊繁 洋貴

HIROKI KIKUSHIGE

略歴

大阪大学で電子工学と情報工学を専攻し、新卒でTIS株式会社にSEとして入社。

業務系システム開発の上流から下流工程まで経験。
ウズウズカレッジの運営・主任講師を担当。

ただ知識を教えるだけでなく、自身の業務経験を元にした講義は受講生から「イメージしやすい」と好評を得ている。
業界未経験者でも理解しやすいよう専門用語を噛み砕いて解説。

世界最大のeラーニングプラットフォーム「Udemy」において、制作した動画教材の累積受講者数は1万5,000人を超え、その利用満足度も90%を超えている。

担当科目：Javaプログラミング、データベース、C言語など



動画教材制作：
挫折させない
Javaプログラミング講座
(Udemyベストセラー)

実績／顧客の声

受講者数

50,000人以上

※ウズウズカレッジの教材、研修を利用した受講者合計

受講満足度

4.4以上/5.0

※ウズウズカレッジの教材、研修を利用した受講生の満足度平均

入社後定着率

97%以上

※ウズウズカレッジの研修を受けた受講生の入社後6ヶ月以内の定着率

AKKODiSコンサルティング様

AKKODiS

新入社員インフラエンジニア向けに「ネットワークコース」「サーバーコース」の2クラスを提供しています。メタバース環境下での集合型研修のため、自宅からでも受講でき、業務上必要となるデジタルスキル（チャット、クラウドファイル閲覧）を身につけられます。講義動画はすべて動画化されているので、配属後も資格取得などの学習が可能です。

マンパワーグループ様



ManpowerGroup

IT研修を活用した採用モデルである「SODATEC」を提供しています。9日間プランの研修後に採用選考を実施することで、面接だけではわからない「適性」や9日間の研修を完遂した「志望意欲」を測ることができます。また、9日間の研修がすでに完了しているので、入社後の配属タイムラグも少なく、すぐに稼働させることもできます。

リスキル採用支援（研修と人材紹介のハイブリットモデル）

弊社のITスクールで学習した求職者を紹介したり、貴社の採用フローに研修を盛り込むことで採用精度を高めつつ、入社後研修コストを軽減できます。

紹介料金

100万円～（税込）

※採用条件・募集職種・採用人数に応じて、紹介料金のディスカウントも可能です。

料金の返還率

1ヶ月以内退職

50%

3ヶ月以内退職

30%

6ヶ月以内退職

10%

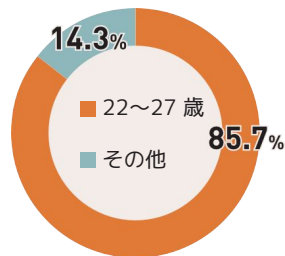
学習分野

開発エンジニア育成カリキュラム（Java言語、DB）

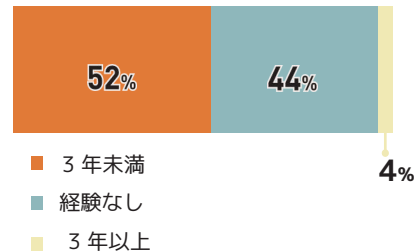
インフラエンジニア育成カリキュラム（ネットワーク、サーバー）

組込エンジニア育成カリキュラム（C言語基礎）

年齢比率

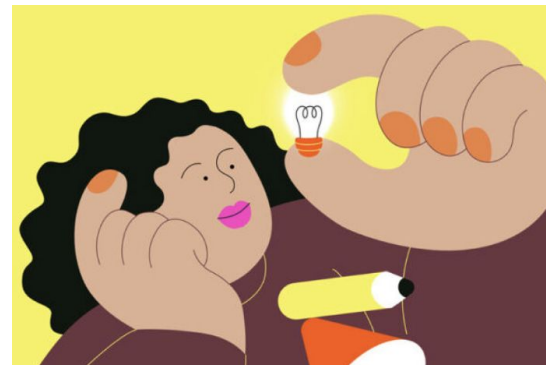


就業経験比率



会社概要

会社名	株式会社UZUZ COLLEGE(英語名:UZUZ COLLEGE Inc.)
所在地	【東京本社オフィス】 〒160-0023 東京都新宿区西新宿3丁目11-20オフィススクエアビル新宿3階 【大阪オフィス】 〒550-0011 大阪府大阪市西区阿波座1-3-18エッグビル本町 2F 201号
連絡先	TEL:03-5333-0802 (代表番号) FAX:03-5333-0803
設立年	2024年2月22日
資本金	500万円
従業員数	20名(アルバイト・業務委託含む)
役員一覧	川畑 翔太郎(代表取締役社長)
事業内容	<ul style="list-style-type: none">● ITスクール事業 (若手人材を対象)● 教育研修事業 (法人向け)● 採用コンサルティング事業● 公共事業



別添 研修スケジュール

サービスのお申し込み
お問い合わせはこちら



講義カテゴリー

- 講義： 講師による座学型の講義
- 実習： 講師による実習型の講義
- 復習： 受講生による復習、講師による質疑応答
- 演習： 受講生による演習、講師による質疑応答
- テスト： 理解度、習熟度を確認するためのテスト
- グループワーク： 複数人での演習型プレゼンテーション

	1限	2限	3限	4限	5限	6限
	9:00~10:30	10:30~12:00	13:00~14:30	14:30~16:00	16:00~17:30	17:30~18:00
1	講●研修ガイダンス	講●IT業界/キャリア解説	講●Java基礎（Javaプログラミングの初歩）	実●Java基礎（Java開発環境構築）	実●Java基礎（Javaの有償化問題/Javaプログラミングの手順）	復●本日履修分のアウトプットの
2	講●Java基礎（ソースコードの基本ルール）	講●Java基礎（変数の扱い, 定数,型）①	講●Java基礎（変数の扱い, 定数,型）②	講●Java基礎（演算子）	講●Java基礎（データの型変換）	
3	講●Java基礎（配列と参照型）①	講●Java基礎（配列と参照型）②	講●Java基礎（Stringと参照型の扱い）	講●Java基礎（繰り返し～for～）①	講●Java基礎（繰り返し～for～）②	
4	講●Java基礎（繰り返し～for～）③	講●Java基礎②（復習/質疑応答）①	講●Java基礎（繰り返し～while～）	講●Java基礎（条件分岐～if～）	講●Java基礎（その他の制御構文）①	
5	講●Java基礎（その他の制御構文）②	演●Java基礎（総合演習-アルゴリズム）①	演●Java基礎（総合演習-アルゴリズム）②	演●Java基礎（総合演習-アルゴリズム）③	演●Java基礎（総合演習-アルゴリズム）④	
6	演●Java基礎（総合演習-アルゴリズム）⑤	復●Java基礎（復習/質疑応答）②	講●Java基礎（クラスとメソッド）①	講●Java基礎（クラスとメソッド）②	講●Java基礎（APIと外部クラスの利用）①	
7	講●Java基礎（APIと外部クラスの利用）②	講●Java基礎（パッケージ）	演●Java基礎（総合演習-API）①	演●Java基礎（総合演習-API）②	演●Java基礎（総合演習-API）③	
8	講●オブジェクト指向（オブジェクト指向とは）①	講●オブジェクト指向（オブジェクト指向とは）②	講●オブジェクト指向（コンストラクタ）①	講●オブジェクト指向（コンストラクタ）②	講●オブジェクト指向（カプセル化）①	
9	講●オブジェクト指向（カプセル化）②	講●オブジェクト指向（継承）①	講●オブジェクト指向（継承）②①	講●オブジェクト指向（継承）②②	講●オブジェクト指向（static）	
10	講●オブジェクト指向（その他のオブジェクト指向の知識）①	講●オブジェクト指向（その他のオブジェクト指向の知識）②	講●オブジェクト指向（J2-補講_正規表現）	講●オブジェクト指向（統合開発環境/eclipseの導入と操作）	演●オブジェクト指向（総合演習）①	

	1限	2限	3限	4限	5限	6限
	9:00~10:30	10:30~12:00	13:00~14:30	14:30~16:00	16:00~17:30	17:30~18:00
11	演●オブジェクト指向（総合演習）②	演●オブジェクト指向（総合演習）③	演●オブジェクト指向（総合演習）④	復●オブジェクト指向（復習/質疑応答）	復●オブジェクト指向（復習/質疑応答）	復●本日履修分のアウトプット
12	講●プログラミング基礎（アルゴリズムの基本①）	講●プログラミング基礎（アルゴリズムの基本②）	講●プログラミング基礎（アルゴリズムの基本③）	講●プログラミング基礎（アルゴリズムの基本④）	講●プログラミング基礎（アルゴリズムの基本⑤）	
13	講●プログラミング基礎（フローチャートの基本①）	講●プログラミング基礎（フローチャートの基本②）	講●プログラミング基礎（フローチャートの基本③）	講●プログラミング基礎（フローチャートの基本④）	講●プログラミング基礎（フローチャートの基本⑤）	
14	講●プログラミング基礎（アルゴリズムとフローチャート①）	講●プログラミング基礎（アルゴリズムとフローチャート②）	講●プログラミング基礎（アルゴリズムとフローチャート③）	講●プログラミング基礎（アルゴリズムとフローチャート④）	講●プログラミング基礎（アルゴリズムとフローチャート⑤）	
15	演●プログラミング基礎（総合演習①）	演●プログラミング基礎（総合演習②）	演●プログラミング基礎（総合演習③）	演●プログラミング基礎（総合演習④）	演●プログラミング基礎（総合演習⑤）	
16	講●DB/SQL（データベースとは）	実●DB/SQL（MySQLのインストール）	講●DB/SQL（SQLとは）	講●DB/SQL（SQL基礎）①	講●DB/SQL（SQL基礎）②	
17	講●DB/SQL（SQL応用）①	講●DB/SQL（SQL応用）②	演●DB/SQL（総合演習）①	演●DB/SQL（総合演習）②	演●DB/SQL（総合演習）③	

12:00-13:00は昼休憩

講●
講義実●
実習復●
復習演●
演習テ●
テストグ●
グループワーク

	1限	2限	3限	4限	5限	6限
	9:00~10:30	10:30~12:00	13:00~14:30	14:30~16:00	16:00~17:30	17:30~18:00
1	講●研修ガイダンス	講●IT業界/キャリア解説	講●Java基礎（Javaプログラミングの初歩）	実●Java基礎（Java開発環境構築）	実●Java基礎（Javaの有償化問題/Javaプログラミングの手順）	復●本日履修分のアウトプット
2	講●Java基礎（ソースコードの基本ルール）	講●Java基礎（変数の扱い, 定数,型）①	講●Java基礎（変数の扱い, 定数,型）②	講●Java基礎（演算子）	講●Java基礎（データの型変換）	
3	講●Java基礎（配列と参照型）①	講●Java基礎（配列と参照型）②	講●Java基礎（Stringと参照型の扱い）	講●Java基礎（繰り返し～for～）①	講●Java基礎（繰り返し～for～）②	
4	講●Java基礎（繰り返し～for～）③	講●Java基礎②（復習/質疑応答）①	講●Java基礎（繰り返し～while～）	講●Java基礎（条件分岐～if～）	講●Java基礎（その他の制御構文）①	
5	講●Java基礎（その他の制御構文）②	演●Java基礎（総合演習-アルゴリズム）①	演●Java基礎（総合演習-アルゴリズム）②	演●Java基礎（総合演習-アルゴリズム）③	演●Java基礎（総合演習-アルゴリズム）④	
6	演●Java基礎（総合演習-アルゴリズム）⑤	復●Java基礎（復習/質疑応答）②	講●Java基礎（クラスとメソッド）①	講●Java基礎（クラスとメソッド）②	講●Java基礎（APIと外部クラスの利用）①	
7	講●Java基礎（APIと外部クラスの利用）②	講●Java基礎（パッケージ）	演●Java基礎（総合演習-API）①	演●Java基礎（総合演習-API）②	演●Java基礎（総合演習-API）③	
8	講●オブジェクト指向（オブジェクト指向とは）①	講●オブジェクト指向（オブジェクト指向とは）②	講●オブジェクト指向（コンストラクタ）①	講●オブジェクト指向（コンストラクタ）②	講●オブジェクト指向（カプセル化）①	
9	講●オブジェクト指向（カプセル化）②	講●オブジェクト指向（継承①）	講●オブジェクト指向（継承②）①	講●オブジェクト指向（継承②）②	講●オブジェクト指向（static）	
10	講●オブジェクト指向（その他のオブジェクト指向の知識）①	講●オブジェクト指向（その他のオブジェクト指向の知識）②	講●オブジェクト指向（J2-補講_正規表現）	講●オブジェクト指向（統合開発環境/eclipseの導入と操作）	演●オブジェクト指向（総合演習）①	

	1限	2限	3限	4限	5限	6限
	9:00~10:30	10:30~12:00	13:00~14:30	14:30~16:00	16:00~17:30	17:30~18:00
11	演●オブジェクト指向（総合演習）②	演●オブジェクト指向（総合演習）③	演●オブジェクト指向（総合演習）④	復●オブジェクト指向（復習/質疑応答）	復●オブジェクト指向（復習/質疑応答）	復●本日履修分のアウトプット
12	講●プログラミング基礎（アルゴリズムの基本①）	講●プログラミング基礎（アルゴリズムの基本②）	講●プログラミング基礎（アルゴリズムの基本③）	講●プログラミング基礎（アルゴリズムの基本④）	講●プログラミング基礎（アルゴリズムの基本⑤）	
13	講●プログラミング基礎（フローチャートの基本①）	講●プログラミング基礎（フローチャートの基本②）	講●プログラミング基礎（フローチャートの基本③）	講●プログラミング基礎（フローチャートの基本④）	講●プログラミング基礎（フローチャートの基本⑤）	
14	講●プログラミング基礎（アルゴリズムとフローチャート①）	講●プログラミング基礎（アルゴリズムとフローチャート②）	講●プログラミング基礎（アルゴリズムとフローチャート③）	講●プログラミング基礎（アルゴリズムとフローチャート④）	講●プログラミング基礎（アルゴリズムとフローチャート⑤）	
15	演●プログラミング基礎（総合演習①）	演●プログラミング基礎（総合演習②）	演●プログラミング基礎（総合演習③）	演●プログラミング基礎（総合演習④）	演●プログラミング基礎（総合演習⑤）	
16	講●DB/SQL（データベースとは）	実●DB/SQL（MySQLのインスツール）	講●DB/SQL（SQLとは）	講●DB/SQL（SQL基礎）①	講●DB/SQL（SQL基礎）②	
17	講●DB/SQL（SQL応用）①	講●DB/SQL（SQL応用）②	演●DB/SQL（総合演習）①	演●DB/SQL（総合演習）②	演●DB/SQL（総合演習）③	
18	講●JDBC（JDBC基礎）①	講●JDBC（JDBC基礎）②	講●JDBC（JDBC基礎）③	講●JDBC（JDBC基礎）④	講●JDBC（JDBC基礎）⑤	
19	講●JDBC（JDBC応用）①	講●JDBC（JDBC応用）②	講●JDBC（JDBC応用）③	講●JDBC（JDBC応用）④	講●JDBC（JDBC応用）⑤	
20	演●JDBC（総合演習）①	演●JDBC（総合演習）②	演●JDBC（総合演習）③	演●JDBC（総合演習）④	演●JDBC（総合演習）⑤	

	1限	2限	3限	4限	5限	6限
	9:00~10:30	10:30~12:00	13:00~14:30	14:30~16:00	16:00~17:30	17:30~18:00
21	講●Webアプリケーション (Webアプリケーション概要)	実●Webアプリケーション (環境構築)	講●Webアプリケーション (Java Servletの基本とWeb ページの表示) ①	講●Webアプリケーション (Java Servletの基本とWeb ページの表示) ②	講●Webアプリケーション (Webページの遷移と引数の 受け渡し) ①	復●本日履修分 のアウトプット
22	講●Webアプリケーション (Webページの遷移と引数の 受け渡し) ②	講●Webアプリケーション (Webページの遷移と引数の 受け渡し) ③	講●Webアプリケーション (WebアプリからのDB操 作) ①	講●Webアプリケーション (WebアプリからのDB操 作) ②	講●Webアプリケーション (WebアプリからのDB操 作) ③	
23	講●Webアプリケーション (WebアプリからのDB操 作) ④	講●Webアプリケーション (WebアプリからのDB操 作) ⑤	講●Webアプリケーション (セキュリティ対策基礎) ①	講●Webアプリケーション (セキュリティ対策基礎) ②	講●Webアプリケーション (Cookieとセッション) ①	
24	講●Webアプリケーション (Cookieとセッション) ②	講●Webアプリケーション (Cookieとセッション) ③	講●Webアプリケーション (Cookieとセッション) ④	講●Webアプリケーション (Cookieとセッション) ⑤	講●Webアプリケーション (JavaScript入門) ①	
25	講●Webアプリケーション (JavaScript入門) ②	講●Webアプリケーション (JavaScript入門) ③	講●Webアプリケーション (JavaScript入門) ④	講●Webアプリケーション (JavaScript入門) ⑤	講●Webアプリケーション (JSPとMVCモデル) ①	
26	講●Webアプリケーション (JSPとMVCモデル) ②	講●Webアプリケーション (JSPとMVCモデル) ③	講●Webアプリケーション (JSPとMVCモデル) ④	復●総復習/質疑応答①	復●総復習/質疑応答②	
27	講●SpringBoot (フレーム ワークとは)	講●SpringBoot (さまざま なフレームワーク)	講●SpringBoot (SpringBootとは)	講●SpringBoot (SpringBootの使い方①)	講●SpringBoot (SpringBootの使い方②)	
28	演●SpringBoot (フレーム ワーク開発演習①)	演●SpringBoot (フレーム ワーク開発演習②)	演●SpringBoot (フレーム ワーク開発演習③)	演●SpringBoot (フレーム ワーク開発演習④)	演●SpringBoot (フレーム ワーク開発演習⑤)	
29	演●SpringBoot (フレーム ワーク開発演習⑥)	演●SpringBoot (フレーム ワーク開発演習⑦)	演●SpringBoot (フレーム ワーク開発演習⑧)	演●SpringBoot (フレーム ワーク開発演習⑨)	演●SpringBoot (フレーム ワーク開発演習⑩)	
30	演●SpringBoot (総合演習 ①)	演●SpringBoot (総合演習 ②)	演●SpringBoot (総合演習 ③)	演●SpringBoot (総合演習 ④)	演●SpringBoot (総合演習 ⑤)	

	1限	2限	3限	4限	5限	6限
	9:00~10:30	10:30~12:00	13:00~14:30	14:30~16:00	16:00~17:30	17:30~18:00
31	グ●開発実習 (ToDoシステムの開発①)	グ●開発実習 (ToDoシステムの開発②)	グ●開発実習 (ToDoシステムの開発①)	グ●開発実習 (ToDoシステムの開発④)	グ●開発実習 (ToDoシステムの開発⑤)	復●本日履修分のアウトプット
32	グ●開発実習 (ToDoシステムの開発⑥)	グ●開発実習 (ToDoシステムの開発⑦)	グ●開発実習 (ToDoシステムの開発⑧)	グ●開発実習 (ToDoシステムの開発⑨)	グ●開発実習 (ToDoシステムの開発⑩)	
33	グ●開発実習 (ToDoシステムの開発⑪)	グ●開発実習 (ToDoシステムの開発⑫)	グ●開発実習 (ToDoシステムの開発⑬)	グ●開発実習 (ToDoシステムの開発⑭)	グ●開発実習 (ToDoシステムの開発⑮)	
34	演●開発総合演習①	演●開発総合演習②	演●開発総合演習③	演●開発総合演習④	演●開発総合演習⑤	復●総括

12:00-13:00は昼休憩

講●
講義実●
実習復●
復習演●
演習テ●
テストグ●
グループワーク

	1限	2限	3限	4限	5限	6限
	9:00~10:30	10:30~12:00	13:00~14:30	14:30~16:00	16:00~17:30	17:30~18:00
1	講●研修ガイダンス	講●IT業界/キャリア解説	講●Java基礎（Javaプログラミングの初歩）	実●Java基礎（Java開発環境構築）	実●Java基礎（Javaの有償化問題/Javaプログラミングの手順）	復●本日履修分のアウトプット
2	講●Java基礎（ソースコードの基本ルール）	講●Java基礎（変数の扱い, 定数,型）①	講●Java基礎（変数の扱い, 定数,型）②	講●Java基礎（演算子）	講●Java基礎（データの型変換）	
3	講●Java基礎（配列と参照型）①	講●Java基礎（配列と参照型）②	講●Java基礎（Stringと参照型の扱い）	講●Java基礎（繰り返し～for～）①	講●Java基礎（繰り返し～for～）②	
4	講●Java基礎（繰り返し～for～）③	講●Java基礎②（復習/質疑応答）①	講●Java基礎（繰り返し～while～）	講●Java基礎（条件分岐～if～）	講●Java基礎（その他の制御構文）①	
5	講●Java基礎（その他の制御構文）②	演●Java基礎（総合演習-アルゴリズム）①	演●Java基礎（総合演習-アルゴリズム）②	演●Java基礎（総合演習-アルゴリズム）③	演●Java基礎（総合演習-アルゴリズム）④	
6	演●Java基礎（総合演習-アルゴリズム）⑤	復●Java基礎（復習/質疑応答）②	講●Java基礎（クラスとメソッド）①	講●Java基礎（クラスとメソッド）②	講●Java基礎（APIと外部クラスの利用）①	
7	講●Java基礎（APIと外部クラスの利用）②	講●Java基礎（パッケージ）	演●Java基礎（総合演習-API）①	演●Java基礎（総合演習-API）②	演●Java基礎（総合演習-API）③	
8	講●オブジェクト指向（オブジェクト指向とは）①	講●オブジェクト指向（オブジェクト指向とは）②	講●オブジェクト指向（コンストラクタ）①	講●オブジェクト指向（コンストラクタ）②	講●オブジェクト指向（カプセル化）①	
9	講●オブジェクト指向（カプセル化）②	講●オブジェクト指向（継承①）	講●オブジェクト指向（継承②）①	講●オブジェクト指向（継承②）②	講●オブジェクト指向（static）	
10	講●オブジェクト指向（その他のオブジェクト指向の知識）①	講●オブジェクト指向（その他のオブジェクト指向の知識）②	講●オブジェクト指向（J2-補講_正規表現）	講●オブジェクト指向（統合開発環境/eclipseの導入と操作）	演●オブジェクト指向（総合演習）①	

	1限	2限	3限	4限	5限	6限
	9:00~10:30	10:30~12:00	13:00~14:30	14:30~16:00	16:00~17:30	17:30~18:00
11	演●オブジェクト指向（総合演習）②	演●オブジェクト指向（総合演習）③	演●オブジェクト指向（総合演習）④	復●オブジェクト指向（復習/質疑応答）	復●オブジェクト指向（復習/質疑応答）	復●本日履修分のアウトプット
12	講●プログラミング基礎（アルゴリズムの基本①）	講●プログラミング基礎（アルゴリズムの基本②）	講●プログラミング基礎（アルゴリズムの基本③）	講●プログラミング基礎（アルゴリズムの基本④）	講●プログラミング基礎（アルゴリズムの基本⑤）	
13	講●プログラミング基礎（フローチャートの基本①）	講●プログラミング基礎（フローチャートの基本②）	講●プログラミング基礎（フローチャートの基本③）	講●プログラミング基礎（フローチャートの基本④）	講●プログラミング基礎（フローチャートの基本⑤）	
14	講●プログラミング基礎（アルゴリズムとフローチャート①）	講●プログラミング基礎（アルゴリズムとフローチャート②）	講●プログラミング基礎（アルゴリズムとフローチャート③）	講●プログラミング基礎（アルゴリズムとフローチャート④）	講●プログラミング基礎（アルゴリズムとフローチャート⑤）	
15	演●プログラミング基礎（総合演習①）	演●プログラミング基礎（総合演習②）	演●プログラミング基礎（総合演習③）	演●プログラミング基礎（総合演習④）	演●プログラミング基礎（総合演習⑤）	
16	講●DB/SQL（データベースとは）	実●DB/SQL（MySQLのインストール）	講●DB/SQL（SQLとは）	講●DB/SQL（SQL基礎）①	講●DB/SQL（SQL基礎）②	
17	講●DB/SQL（SQL応用）①	講●DB/SQL（SQL応用）②	演●DB/SQL（総合演習）①	演●DB/SQL（総合演習）②	演●DB/SQL（総合演習）③	
18	講●JDBC（JDBC基礎）①	講●JDBC（JDBC基礎）②	講●JDBC（JDBC基礎）③	講●JDBC（JDBC基礎）④	講●JDBC（JDBC基礎）⑤	
19	講●JDBC（JDBC応用）①	講●JDBC（JDBC応用）②	講●JDBC（JDBC応用）③	講●JDBC（JDBC応用）④	講●JDBC（JDBC応用）⑤	
20	演●JDBC（総合演習）①	演●JDBC（総合演習）②	演●JDBC（総合演習）③	演●JDBC（総合演習）④	演●JDBC（総合演習）⑤	

	1限	2限	3限	4限	5限	6限
	9:00~10:30	10:30~12:00	13:00~14:30	14:30~16:00	16:00~17:30	17:30~18:00
21	講●Webアプリケーション (Webアプリケーション概要)	実●Webアプリケーション (環境構築)	講●Webアプリケーション (Java Servletの基本とWeb ページの表示) ①	講●Webアプリケーション (Java Servletの基本とWeb ページの表示) ②	講●Webアプリケーション (Webページの遷移と引数の 受け渡し) ①	復●本日履修分 のアウトプット
22	講●Webアプリケーション (Webページの遷移と引数の 受け渡し) ②	講●Webアプリケーション (Webページの遷移と引数の 受け渡し) ③	講●Webアプリケーション (WebアプリからのDB操 作) ①	講●Webアプリケーション (WebアプリからのDB操 作) ②	講●Webアプリケーション (WebアプリからのDB操 作) ③	
23	講●Webアプリケーション (WebアプリからのDB操 作) ④	講●Webアプリケーション (WebアプリからのDB操 作) ⑤	講●Webアプリケーション (セキュリティ対策基礎) ①	講●Webアプリケーション (セキュリティ対策基礎) ②	講●Webアプリケーション (Cookieとセッション) ①	
24	講●Webアプリケーション (Cookieとセッション) ②	講●Webアプリケーション (Cookieとセッション) ③	講●Webアプリケーション (Cookieとセッション) ④	講●Webアプリケーション (Cookieとセッション) ⑤	講●Webアプリケーション (JavaScript入門) ①	
25	講●Webアプリケーション (JavaScript入門) ②	講●Webアプリケーション (JavaScript入門) ③	講●Webアプリケーション (JavaScript入門) ④	講●Webアプリケーション (JavaScript入門) ⑤	講●Webアプリケーション (JSPとMVCモデル) ①	
26	講●Webアプリケーション (JSPとMVCモデル) ②	講●Webアプリケーション (JSPとMVCモデル) ③	講●Webアプリケーション (JSPとMVCモデル) ④	復●総復習/質疑応答①	復●総復習/質疑応答②	
27	講●SpringBoot (フレーム ワークとは)	講●SpringBoot (さまざま なフレームワーク)	講●SpringBoot (SpringBootとは)	講●SpringBoot (SpringBootの使い方①)	講●SpringBoot (SpringBootの使い方②)	
28	演●SpringBoot (フレーム ワーク開発演習①)	演●SpringBoot (フレーム ワーク開発演習②)	演●SpringBoot (フレーム ワーク開発演習③)	演●SpringBoot (フレーム ワーク開発演習④)	演●SpringBoot (フレーム ワーク開発演習⑤)	
29	演●SpringBoot (フレーム ワーク開発演習⑥)	演●SpringBoot (フレーム ワーク開発演習⑦)	演●SpringBoot (フレーム ワーク開発演習⑧)	演●SpringBoot (フレーム ワーク開発演習⑨)	演●SpringBoot (フレーム ワーク開発演習⑩)	
30	演●SpringBoot (総合演習 ①)	演●SpringBoot (総合演習 ②)	演●SpringBoot (総合演習 ③)	演●SpringBoot (総合演習 ④)	演●SpringBoot (総合演習 ⑤)	

	1限	2限	3限	4限	5限	6限
	9:00~10:30	10:30~12:00	13:00~14:30	14:30~16:00	16:00~17:30	17:30~18:00
31	講●Git (GitとGithub)	講●Git (Gitのインストール)	講●Git (Gitの仕組みと基本的なコマンド①)	講●Git (Gitの仕組みと基本的なコマンド②)	講●Git (Gitの仕組みと基本的なコマンド③)	復●本日履修分のアウトプット
32	講●Git (Githubの操作①)	講●Git (Githubの操作②)	講●Git (ブランチとマージ①)	講●Git (ブランチとマージ②)	講●Git (ブランチとマージ③)	
33	講●Git (さまざまな便利な機能①)	講●Git (さまざまな便利な機能②)	講●Git (Githubを利用した開発の流れ①)	講●Git (Githubを利用した開発の流れ②)	講●Git (Githubを利用した開発の流れ③)	
34	演●Git (総合演習①)	演●Git (総合演習②)	演●Git (総合演習③)	演●Git (総合演習④)	演●Git (総合演習⑤)	
35	講●開発基礎 (コーディングルール①)	講●開発基礎 (コーディングルール②)	講●開発基礎 (コーディングルール③)	講●開発基礎 (コーディングルール④)	講●開発基礎 (コーディングルール⑤)	
36	講●開発基礎 (UML①)	講●開発基礎 (UML②)	講●開発基礎 (UML③)	講●開発基礎 (UML④)	講●開発基礎 (UML⑤)	
37	講●開発基礎 (UML⑥)	講●開発基礎 (UML⑦)	講●開発基礎 (UML⑧)	講●開発基礎 (UML⑨)	講●開発基礎 (UML⑩)	
38	講●開発基礎 (デザインパターン①)	講●開発基礎 (デザインパターン②)	講●開発基礎 (デザインパターン③)	講●開発基礎 (デザインパターンの利用④)	講●開発基礎 (デザインパターン⑤)	
39	講●開発基礎 (デザインパターン⑥)	講●開発基礎 (デザインパターン⑦)	講●開発基礎 (デザインパターンの利用⑧)	講●開発基礎 (デザインパターン⑨)	講●開発基礎 (デザインパターン⑩)	
40	講●開発基礎 (システム設計文書①)	講●開発基礎 (システム設計文書②)	講●開発基礎 (システム設計文書③)	講●開発基礎 (システム設計文書④)	講●開発基礎 (システム設計文書⑤)	

	1限	2限	3限	4限	5限	6限
	9:00~10:30	10:30~12:00	13:00~14:30	14:30~16:00	16:00~17:30	17:30~18:00
41	講●開発基礎（システム設計文書作成①）	講●開発基礎（システム設計文書作成②）	講●開発基礎（システム設計文書作成③）	講●開発基礎（システム設計文書作成④）	講●開発基礎（システム設計文書作成⑤）	復●本日履修分のアウトプット
42	講●開発基礎（テスト①）	講●開発基礎（テスト②）	講●開発基礎（テスト③）	講●開発基礎（テスト④）	講●開発基礎（テスト⑤）	
43	講●開発基礎（デバッグとテストコード①）	講●開発基礎（デバッグとテストコード②）	講●開発基礎（デバッグとテストコード③）	講●開発基礎（デバッグとテストコード④）	講●開発基礎（デバッグとテストコード⑤）	
44	講●チーム開発（チーム開発①）	講●チーム開発（チーム開発②）	講●チーム開発（チーム開発③）	講●チーム開発（チーム開発④）	講●チーム開発（チーム開発⑤）	
45	講●チーム開発（チーム開発⑥）	講●チーム開発（チーム開発⑦）	講●チーム開発（チーム開発⑧）	講●チーム開発（チーム開発⑨）	講●チーム開発（チーム開発⑩）	
46	実●開発基礎（SpringBootおさらい実習①）	実●開発基礎（SpringBootおさらい実習②）	実●開発基礎（SpringBootおさらい実習③）	実●開発基礎（SpringBootおさらい実習④）	実●開発基礎（SpringBootおさらい実習⑤）	
47	講●開発基礎（SpringBootテストコード①）	講●開発基礎（SpringBootテストコード②）	講●開発基礎（SpringBootテストコード③）	講●開発基礎（SpringBootテストコード④）	講●開発基礎（SpringBootテストコード⑤）	
48	グ●開発実習（ToDoシステムの開発①）	グ●開発実習（ToDoシステムの開発②）	グ●開発実習（ToDoシステムの開発①）	グ●開発実習（ToDoシステムの開発④）	グ●開発実習（ToDoシステムの開発⑤）	
49	グ●開発実習（ToDoシステムの開発⑥）	グ●開発実習（ToDoシステムの開発⑦）	グ●開発実習（ToDoシステムの開発⑧）	グ●開発実習（ToDoシステムの開発⑨）	グ●開発実習（ToDoシステムの開発⑩）	
50	グ●開発実習（ToDoシステムの開発⑪）	グ●開発実習（ToDoシステムの開発⑫）	グ●開発実習（ToDoシステムの開発⑬）	グ●開発実習（ToDoシステムの開発⑭）	グ●開発実習（ToDoシステムの開発⑮）	
51	演●開発総合演習①	演●開発総合演習②	演●開発総合演習③	演●開発総合演習④	演●開発総合演習⑤	復●総括

講●
講義実●
実習復●
復習演●
演習テ●
テストグ●
グループワーク

12:00-13:00は昼休憩

	1限	2限	3限	4限	5限	6限
	9:00~10:30	10:30~12:00	13:00~14:30	14:30~16:00	16:00~17:30	17:30~18:00
1	講●研修ガイダンス	講●IT業界/キャリア解説	講●情報セキュリティ	実●ITオペレーション	講●ネットワーク基礎①	復●本日履修分のアウトプット
2	講●ネットワーク基礎②	講●ネットワーク基礎③	講●ネットワーク基礎④	復●ネットワーク基礎①~④	講●ネットワーク基礎⑤	
3	講●ネットワーク基礎⑥	講●ネットワーク基礎⑦	講●ネットワーク基礎⑧	復●ネットワーク基礎⑤~⑧	テ●ネットワーク基礎	
4	実●Ciscoルータ初期設定	講●ルーティング基礎①	講●ルーティング基礎②	復●ルーティング基礎①~②	テ●Ciscoルータ初期設定	
5	実●ルーティング基礎	実●スタティックルーティング	講●OSPF	復●OSPF	テ●ルーティング基礎/OSPF	
6	講●ACL	復●ACL	実●ACL①	実●ACL②	テ●ACL	
7	講●サーバとは	講●システムアーキテクチャ	復●システムアーキテクチャ	テ●システムアーキテクチャ	講●Linuxのインストールとパッケージ管理	
8	復●Linuxのインストールとパッケージ管理	復●Linuxのインストールとパッケージ管理	講●GNUとUnixコマンド	復●GNUとUnixコマンド	テ●Linuxのインストールとパッケージ管理 テ●GNUとUnixコマンド	
9	実●サーバの基本操作	実●Webサーバ構築①	実●Webサーバ構築②	実●Webサーバ構築③	テ●Webサーバ構築	
10	講●ファイル操作の基本①	講●ファイル操作の基本②講●ファイル操作の基本①	実●ファイル操作の基本③	実●ファイル操作の基本④	テ●システム管理・ファイルの操作(基本)	

	1限	2限	3限	4限	5限	6限
	9:00~10:30	10:30~12:00	13:00~14:30	14:30~16:00	16:00~17:30	17:30~18:00
11	復●システム管理の復習②	復●ファイル操作の復習①	復●ファイル操作の復習②	グ●サーバ分野インプット①	グ●サーバ分野のアウトプット①	復● 本日履修分の アウトプット
12	実●DNSサーバ構築①	実●DNSサーバ構築②	実●DNSサーバ構築③	実●DNSサーバ構築④	グ●本日履修分のアウトプット	
13	復●ネットワーク分野	グ●ネットワーク分野インプット①	グ●ネットワーク分野のアウトプット①	グ●ネットワーク分野インプット②	グ●ネットワーク分野のアウトプット②	
14	講●catalystスイッチの基本設定とVLAN①	講●catalystスイッチの基本設定とVLAN②	復●catalystスイッチの基本設定とVLAN①~②	実●catalystスイッチの基本設定とVLAN①	テ●catalystスイッチの基本設定とVLAN	
15	講●NAT・DHCP・DNS①	講●NAT・DHCP・DNS②	復●NAT・DHCP・DNS	実●スタティックNAT	実●ダイナミックNAT	
16	演●ネットワーク総合演習①	演●ネットワーク総合演習①	演●ネットワーク総合演習②	演●ネットワーク総合演習②	テ●NAT・DHCP・DNS	
17	グ●ネットワーク/サーバ分野のインプット	グ●ネットワーク/サーバ分野のアウトプット	グ●ネットワーク/サーバ分野のインプット	グ●ネットワーク/サーバ分野のアウトプット	グ●ネットワーク/サーバ分野のアウトプット	復●総括

12:00-13:00は昼休憩

講●
講義実●
実習復●
復習演●
演習テ●
テストグ●
グループワーク

	1限	2限	3限	4限	5限	6限
	9:00~10:30	10:30~12:00	13:00~14:30	14:30~16:00	16:00~17:30	17:30~18:00
1	講●研修ガイダンス	講●IT業界/キャリア解説	講●情報セキュリティ	実●ITオペレーション	講●ネットワーク基礎①	復●本日履修分の アウトプット
2	講●ネットワーク基礎②	講●ネットワーク基礎③	講●ネットワーク基礎④	復●ネットワーク基礎①~④	講●ネットワーク基礎⑤	
3	講●ネットワーク基礎⑥	講●ネットワーク基礎⑦	講●ネットワーク基礎⑧	復●ネットワーク基礎⑤~⑧	テ●ネットワーク基礎	
4	実●Ciscoルータ初期設定	講●ルーティング基礎①	講●ルーティング基礎②	復●ルーティング基礎①~②	テ●Ciscoルータ初期設定	
5	実●ルーティング基礎	実●スタティックルーティ ング	講●OSPF	復●OSPF	テ●ルーティング基礎/OSPF	
6	講●ACL	復●ACL	実●ACL①	実●ACL②	テ●ACL	
7	講●サーバとは	講●システムアーキテクチャ	復●システムアーキテクチャ	テ●システムアーキテクチャ	講●Linuxのインストールと パッケージ管理	
8	復●Linuxのインストールと パッケージ管理	復●Linuxのインストールと パッケージ管理	講●GNUとUnixコマンド	復●GNUとUnixコマンド	テ●Linuxのインストールと パッケージ管理 テ●GNUとUnixコマンド	
9	実●サーバの基本操作	実●Webサーバ構築①	実●Webサーバ構築②	実●Webサーバ構築③	テ●Webサーバ構築	
10	講●ファイル操作の基本①	講●ファイル操作の基本②講 ●ファイル操作の基本①	実●ファイル操作の基本③	実●ファイル操作の基本④	テ●システム管理・ファイル の操作（基本）	

	1限	2限	3限	4限	5限	6限
	9:00~10:30	10:30~12:00	13:00~14:30	14:30~16:00	16:00~17:30	17:30~18:00
11	復●システム管理の復習②	復●ファイル操作の復習①	復●ファイル操作の復習②	グ●サーバ分野インプット①	グ●サーバ分野のアウトプット①	復●本日履修分のアウトプット
12	実●DNSサーバ構築①	実●DNSサーバ構築②	実●DNSサーバ構築③	実●DNSサーバ構築④	ペ●本日履修分のアウトプット	
13	復●ネットワーク分野	グ●ネットワーク分野インプット①	グ●ネットワーク分野のアウトプット①	グ●ネットワーク分野インプット②	グ●ネットワーク分野のアウトプット②	
14	講●catalystスイッチの基本設定とVLAN①	講●catalystスイッチの基本設定とVLAN②	復●catalystスイッチの基本設定とVLAN①～②	実●catalystスイッチの基本設定とVLAN①	テ●catalystスイッチの基本設定とVLAN	
15	講●NAT・DHCP・DNS①	講●NAT・DHCP・DNS②	復●NAT・DHCP・DNS	実●スタティックNAT	実●ダイナミックNAT	
16	演●ネットワーク総合演習①	演●ネットワーク総合演習①	演●ネットワーク総合演習②	演●ネットワーク総合演習②	テ●NAT・DHCP・DNS	
17	グ●ネットワーク/サーバ分野のインプット	グ●ネットワーク/サーバ分野のアウトプット	グ●ネットワーク/サーバ分野のインプット	グ●ネットワーク/サーバ分野のアウトプット	グ●ネットワーク/サーバ分野のアウトプット	
18	講●シェルおよびスクリプト①	実●シェルおよびスクリプト②	演●シェルおよびシェルスクリプト①②	講●ネットワークの設定①	実●ネットワークの設定②	
19	演●ネットワークの設定①②	講●ネットワークの設定③	実●ネットワークの設定④	演●ネットワークの設定③④	テ●シェルおよびシェルスクリプト	
20	講●システム管理①	実●システム管理②	演●システム管理①②	講●システム管理③	実●システム管理④	

	1限	2限	3限	4限	5限	6限
	9:00~10:30	10:30~12:00	13:00~14:30	14:30~16:00	16:00~17:30	17:30~18:00
21	演●システム管理③④	講●重要なシステムサービス①	実●重要なシステムサービス②	演●重要なシステムサービス①②	テ●ネットワーク	復●本日履修分のアウトプット
22	講●重要なシステムサービス③	実●重要なシステムサービス④	演●重要なシステムサービス③④	講●セキュリティ①	実●セキュリティ②	
23	演●セキュリティ①②	講●セキュリティ③	実●セキュリティ④	演●セキュリティ③④	テ●システム管理	
24	テ●重要なシステムサービス	講●オープンソース①	講●オープンソース②	テ●セキュリティ	テ●オープンソース	
25	講●EIGRP	グ●EIGRP	講●HSRP①	講●HSRP②	実●HSRP	
26	講●SNMP	講●デバイスの監視	講●QoS①	グ●QoS②	講●EtherChannel	
27	講●STP	講●RSTP	実●STP	講●CDPとLLDP	テ●到達度確認テスト④	
28	講●ワイヤレスLAN①	講●ワイヤレスLAN②	講●セキュリティ①	ペ●セキュリティ②	テ●到達度確認テスト⑤	
29	講●WANサービス	演●ワイヤレスLAN	演●セキュリティ	演●WAN	ペ●AAA (トリプルエー)	
30	講●IPv6①	講●IPv6②	講●ネットワークの設計モデル	講●クラウドコンピューティング	グ●IPv6	

	1限	2限	3限	4限	5限	6限
	9:00~10:30	10:30~12:00	13:00~14:30	14:30~16:00	16:00~17:30	17:30~18:00
31	講●SDN	講●構成管理ツール	演●SDN	演●構成管理ツール	テ●到達度確認テスト⑦	
32	復●ネットワーク分野	グ●ネットワーク分野イン プット①	グ●ネットワーク分野のアウト プット①	グ●ネットワーク分野イン プット②	グ●ネットワーク分野のアウト プット②	復● 本日履修分の アウトプット
33	復●サーバ分野	グ●サーバ分野インプット①	グ●サーバ分野のアウトプッ ト①	グ●サーバ分野インプット②	グ●サーバ分野のアウトプッ ト②	
34	演●総合演習①	演●総合演習②	演●総合演習③	テ●総まとめ①	テ●総まとめ②	復● 総括

12:00-13:00は昼休憩

講●
講義実●
実習復●
復習演●
演習テ●
テストグ●
グループワーク

人材開発支援助成金

サービスのお申し込み
お問い合わせはこちら



人材開発支援助成金 概要

人材開発支援助成金は、
労働者の職業生活設計の全期間を通じて段階的かつ体系的な職業能力開発を促進するため、
雇用する労働者に対して職務に関連した専門的な知識および技能の習得をさせるための職業訓練などを
計画に沿って実施した場合や人材開発制度を導入し、労働者に対して適用した際に、
訓練経費や訓練期間中の賃金の一部等を助成する制度です。

(厚生労働省：「人材開発支援助成金」より)

誰がもらえる？

人材を「雇用」「教育支援」している企業

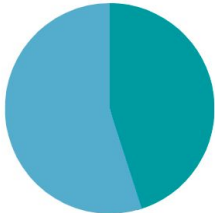
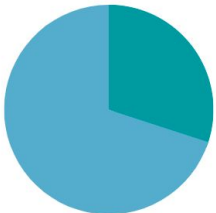
どうすればもらえる？

「職務に関連した専門知識や専門スキルを習得するため」の研修を受講したら

何を助成してもらえる？

「研修費用」と「研修中の賃金」

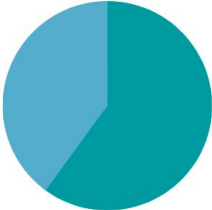
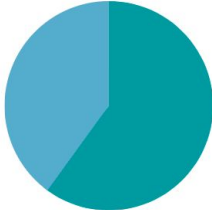
助成金額（特定訓練コース/正社員対象）

	①中小企業（事業主団体等）	②中小企業以外												
訓練経費助成	 <p>研修料金総額の 45%</p> <table border="1"><tr><td>10時間~100時間未満</td><td>上限15万円</td></tr><tr><td>100時間~200時間未満</td><td>上限30万円</td></tr><tr><td>200時間以上</td><td>上限50万円</td></tr></table>	10時間~100時間未満	上限15万円	100時間~200時間未満	上限30万円	200時間以上	上限50万円	 <p>研修料金総額の 30%</p> <table border="1"><tr><td>10時間~100時間未満</td><td>上限10万円</td></tr><tr><td>100時間~200時間未満</td><td>上限20万円</td></tr><tr><td>200時間以上</td><td>上限30万円</td></tr></table>	10時間~100時間未満	上限10万円	100時間~200時間未満	上限20万円	200時間以上	上限30万円
10時間~100時間未満	上限15万円													
100時間~200時間未満	上限30万円													
200時間以上	上限50万円													
10時間~100時間未満	上限10万円													
100時間~200時間未満	上限20万円													
200時間以上	上限30万円													
賃金助成	1時間あたり 760 円	1時間あたり 380 円												

※情報通信業では、資本金5,000万円以下または従業員数100人以下の場合、「中小企業」となります。

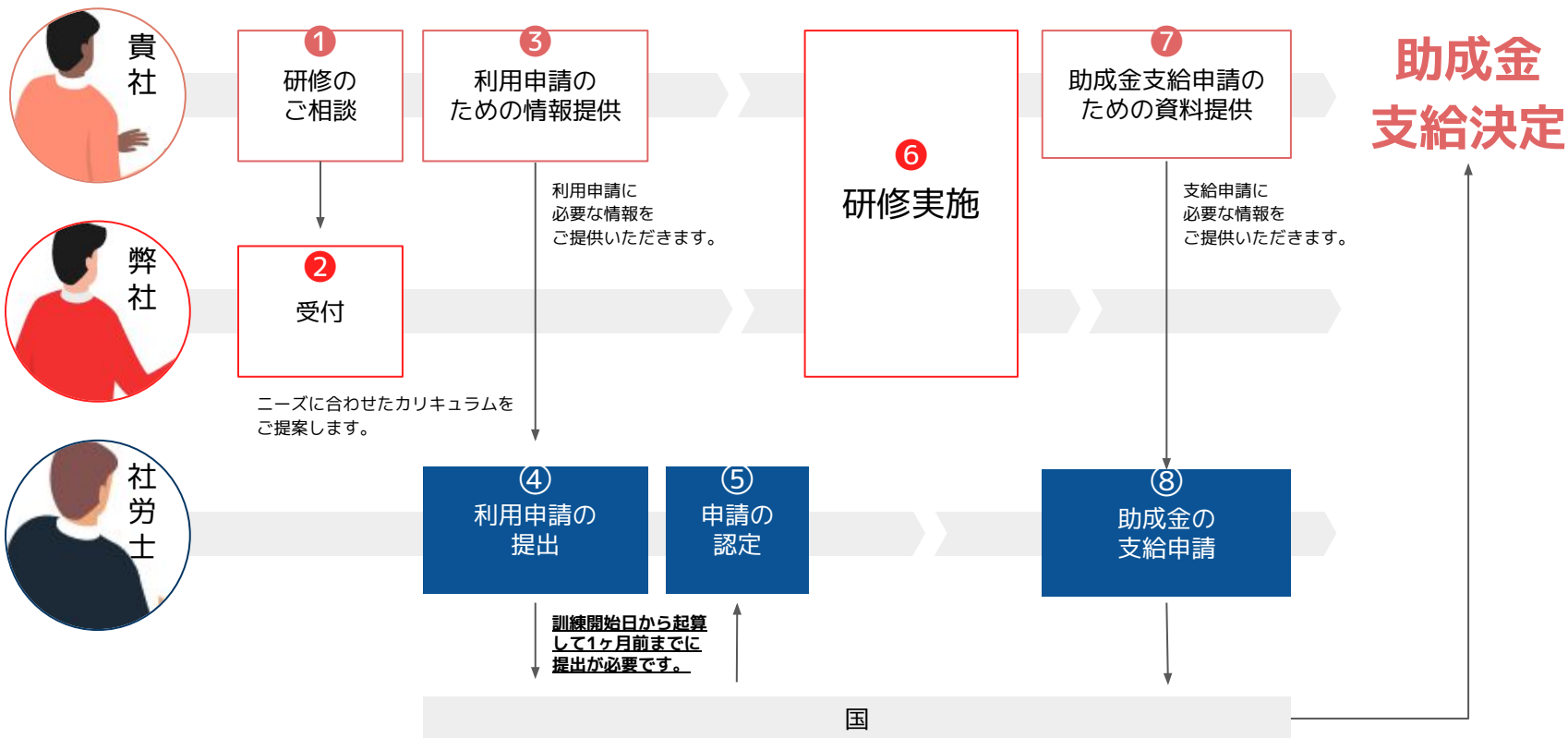
※受講対象者が訓練開始日において「若年者（入社5年以内かつ35歳未満）」ではない場合、「①中小企業（事業主団体等）」であっても、訓練経費、賃金助成ともに「②中小企業以外」と同じ助成額となります。

助成金額（特別育成訓練コース/正社員以外対象）

	①中小企業（事業主団体等）	②中小企業以外												
訓練経費助成	 <p>研修料金総額の 60% ※正社員化した場合70%</p> <table border="1"><tr><td>20時間~100時間未満</td><td>上限15万円</td></tr><tr><td>100時間~200時間未満</td><td>上限30万円</td></tr><tr><td>200時間以上</td><td>上限50万円</td></tr></table>	20時間~100時間未満	上限15万円	100時間~200時間未満	上限30万円	200時間以上	上限50万円	 <p>研修料金総額の 60% ※正社員化した場合70%</p> <table border="1"><tr><td>20時間~100時間未満</td><td>上限7万円</td></tr><tr><td>100時間~200時間未満</td><td>上限15万円</td></tr><tr><td>200時間以上</td><td>上限20万円</td></tr></table>	20時間~100時間未満	上限7万円	100時間~200時間未満	上限15万円	200時間以上	上限20万円
20時間~100時間未満	上限15万円													
100時間~200時間未満	上限30万円													
200時間以上	上限50万円													
20時間~100時間未満	上限7万円													
100時間~200時間未満	上限15万円													
200時間以上	上限20万円													
賃金助成	1時間あたり 760 円	1時間あたり 475 円												

※情報通信業では、資本金5,000万円以下または従業員数100人以下の場合、「中小企業」となります。

助成金受給までの流れ



助成金申請時に必要な情報

正社員/正社員以外共通	正社員のみ	正社員以外のみ
<ul style="list-style-type: none">● 雇用保険適用事業所番号● 労働保険番号● 企業全体の労働者数● 研修受講人数● 雇用契約書もしくは労働条件通知書の写し（※訓練受講対象者が計画届け申請時、既に入社している場合）● 雇用保険被保険者番号（※訓練受講対象者が計画届け申請時、既に入社している場合）	<ul style="list-style-type: none">● 訓練受講者の名前、生年月日、入社年月日、雇用契約書案もしくは採用内定通知書など入社後の条件が確認できる書類（※訓練受講者が入社前の場合）● 職業能力開発推進者として選任する方の役職とお名前（役職者かつ社内で研修担当の責任者となる方）● 社内の労働者代表者氏名（役職者ではない一般社員の方が望ましい）	<ul style="list-style-type: none">● 研修開始日前日までに締結している雇用契約書（計画届け提出時に入社していない場合のみ）